

## 6月定例会のご案内

6月定例会は、6月12日(月)から22日(木)までの間で会期を予定しております。

なお、会期や一般質問の日程については、議会運営委員会において決定されることから、詳しいことにつきましては議会事務局(☎966-1199)までお問い合わせください。

皆様の傍聴を、心よりお待ちしております。

## いよいよ「議会中継」がスタートします!!

村議会は、定例会や臨時会の本会議における審議の様子を、インターネットを介し「ライブ中継」や「録画映像」を配信し、パソコン・スマートフォン・タブレット端末等で、視聴する準備を進めております。

今後は、仕事など都合により、議場で傍聴することができなかった方も、自宅や出先でも気軽に視聴することができるようになります。

つきましては、配信開始日の確定後、村ホームページ、広報誌などを通じてお知らせ致しますので、ご活用いただけると幸いです。

なお、中継映像閲覧サイトについては、村ホームページ内の「村議会」の中にリンクを張り付ける予定でございます。

恩納村議会議員 一同

## 4月より事務局職員が変りました!!

なかま みお  
主事 仲間 美央

この度、村民課より異動になりました、塩屋区出身の仲間美央です。

議会の運営をしっかりと支えられるよう、真摯に取り組んでいきます。

どうぞよろしくお願いいたします。



### 編集後記

慌しい4月もあっという間に過ぎ、新年度を迎え早1ヶ月、真赤なデイゴの花があちらこちらで咲きはじめ、夏の到来を告げています。  
新入生、新社会人や異動された方も、そろそろ新たな環境にも馴れてきたかと思えます。  
さて、平成29年3月定例会では、過去最高額となる予算案が提出され、議会による慎重審議の結果、可決承認しました。  
議会として、今年度の大型予算が無駄のない事業計画に基づき、有効かつ、適正に予算執行されているか注視し、今後とも村民の要望に応えられるよう「村民ファースト」を念頭に、議会活動に努めて参ります。  
年度初めの議会だより発刊にあたり、表紙には3月26日に行われた谷茶区民念願の「谷茶前節」歌碑、除幕式の写真を掲載しています。  
これから新たな観光スポットとして、また恩納村を訪れる国内外の観光客が「谷茶前節」の歌に、親しんでもらえるよう期待しています。  
記事掲載にあたり、ご協力いただきました谷茶区長はじめ、関係者の皆様ありがとうございました。  
引き続き、村民目線に立ち、興味がある広報誌をお届けできるよう努めて参ります。

編集長 山田 政幸

## 不安と恐怖を与えた「銃弾事件」発生!!

安富祖ダム工事現場において「銃弾らしき物」が発見されるといって、非常に深刻で、人命に関わる重大な問題は近隣住民、恩納村民に大きな衝撃と恐怖を与えた。  
今回の被弾場所は、安富祖区集落まで数百メートルの距離である。  
16日(日)に報告を受けた村議会は、翌17日に「基地問題対策委員会」を緊急招集し、情報収集および事実確認を行い、今後の議会行動について協議した。  
21日、26日に開催された同委員会において、村関係部局から資料提供と状況報告を受け、緊急時の体制・対応(危機管理)を再確認した。  
今回の事件発生から報告まで、緊急時の危機体制が機能しなかったことが、村民に不安を与えた要因のひとつでもある。  
工事を再開するにあたり、工事現場の確実な安全確保は勿論の事、地元である安富祖区民の安心・安全をしっかりと確保し、地域住民の不安を払拭するためにも、迅速に情報を提供することを強く申し入れた。  
被弾事件が全容解明されていない中で、今回の工事再開であり、村議会としては村民の生命・財産を断固として守る立場から、原因究明と再発防止を強く求め、引き続き行動していく。



被弾した水タンク



被弾した工事車両

### 【事件発生からの経緯と概略】

日付	時間	対応状況など
4/6	14:00	作業員が、タンクに刺さった「銃弾らしき物」を発見。
	14:20	工事現場責任者は米軍施設内での工事であり、水タンクは他の現場でも使用されていたことから、事実関係がはっきりしないため、米軍不動産部に連絡をした。
	14:40	明日、「銃弾らしき物」の回収に向かうとの報告を受けた。
4/7	10:00	米軍不動産専門官が「銃弾らしき物」を回収。
	15:40	米軍不動産専門官よりレンジコントロール(訓練施設管理事務所)に確認したところ、「現場周辺の演習で使用している銃弾ではない」との報告を受ける。 ※ 施工者は現場周辺の状況、銃弾の角度から本現場で被弾したのではなく、作業上安全が確保できるものと判断し、4月14日の工程会議にて恩納村ダム事務所に報告予定であった。
4/13	17:15	作業終了後、工事用車両の助手席側側面に「弾痕らしき傷」を発見。 作業員数名で車両周辺を捜索し、約6m離れた場所で「銃弾」を発見した。
	17:34	不動産専門官に連絡したが不在。その後、明日、現場に伺うとの報告を受ける。
4/14	9:45	在沖キャンプ・ハドラー施設技術部関係者2名、レンジコントロール関係者3名、工事現場責任者にて現場検証を行う。
	13:00	役場監督員は4月6日・13日の被弾の件を、工事現場責任者から報告を受け、15:00に村長へ状況説明を行う。
	15:50	石川警察署職員3名、16:10沖縄防衛局2名、在沖米海兵隊犯罪捜査官を含め状況確認。
	16:45	副村長・建設課長より安富祖区長へ状況報告。

担当 山田 政幸